

(第1面)

産業廃棄物処理施設 設置届出書

神戸市環境局長 宛

○ 年 ○ 月 ○ 日

申請日を記入

届出者

住所 ○○県○○市○○町○-○-○

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

○○株式会社 代表取締役○○ ○○

法人の場合は、本店の所在地・名称等を記入。

電話番号 (000)000-0000

神戸市産業廃棄物処理施設指導要綱第11条の規定により、産業廃棄物処理施設の設置について関係書類及び図面を添えて届出します。

産業廃棄物処理施設の設置の場所	神戸市○○区○○町○-○-○	
産業廃棄物処理施設の種類	破砕施設	
産業廃棄物処理施設において処理する産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)	廃プラスチック類、紙くず・・・ 以上○種類 (以上、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物を除く)	
着工予定年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
使用開始予定年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
※ 届出受理年月日	年 月 日	
※ 届出受理番号	第 号	
産業廃棄物処理施設の処理能力 (積替え・保管施設である場合は、保管面積及び保管上限)	廃プラスチック類 $m^3/日$ () 時間 ○ t / 日 (8) 時間 紙くず $m^3/時間$ ○ t / 日 (8) 時間 $t/時間$ 保管面積 m^2 保管上限 m^3	
△ 産業廃棄物処理施設の位置、構造等の設置に関する計画に係る事項	産業廃棄物処理施設の位置	資料No. 16のとおり
	産業廃棄物処理施設の処理方式	破砕
	産業廃棄物処理施設の構造及び設備	資料No. 14、19のとおり
	処理に伴い生ずる排ガス及び排水	量
	処理方法、排出方法 (排出口の位置、排出先等を含む。)	
	設計計算上達成することができる排ガスの性状、放流水の水質その他の生活環境への負荷に関する数値	
その他産業廃棄物処理施設の構造等に関する事項	特記事項があれば記入	

記入不要

排ガス、排水が発生する場合に記入

(第2面)

△ 産業廃棄物 処理施設の 維持管理に 関する計画 に係る事項	排ガスの性状、放流水の水質等 について周辺地域の 生活環境の保全のため 達成することとした数値	排ガス、排水が発 生する場合に記入
	排ガスの性状及び 放流水の水質の 測定頻度に関する事項	
	その他産業廃棄物処理施設の 維持管理に関する事項	資料 No. 11 のとおり
△ 産業廃棄物の搬入及び搬出の時間及び 方法に関する事項	搬入及び搬出の時間 8:00~17:00 (12:00~13:00 は休憩時間) 作業時間内にOt ダンプにて搬出入を行う。	

(第3面)

届出者 (個人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
(法人である場合)		
(ふりがな) 名称		住所
●●かぶしきがいしゃ ○○株式会社		○○県○○市○○町○-○-○
法定代理人 (届出者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合)		
(個人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
(法人である場合)		
(ふりがな) 名称		住所
役員 (法定代理人が法人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日 役職名・呼称	本籍 住所
役員 (届出者が法人である場合)		
(ふりがな) 氏名	生年月日 役職名・呼称	本籍 住所
●●● ●●● ○○ ○○	○年○月○日 代表取締役	○○県○○市○○町○-○-○ ○○県○○市○○町○-○-○
●●● ●●● ○○ ○○	○年○月○日 取締役	○○県○○市○○町○-○-○ ○○県○○市○○町○-○-○
●●● ●●● ○○ ○○	○年○月○日 監査役	○○県○○市○○町○-○-○ ○○県○○市○○町○-○-○
●●● ●●● ○○ ○○		

住民票にあわせて記入。記入欄が不足する場合は、別紙を作成

外国人の場合
①生年月日は西暦表示
②本名と通称名を両方記載

(第4面)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(届出者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき)

発行済株式の総数	〇〇〇 株		出資の額	〇〇〇〇 円
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数 又は出資の金額	本 籍	
		割 合	住 所	
●●● ●●● 〇〇 〇〇	〇年〇月〇日	〇〇株	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	
		40%	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	
●●しょうじ 〇〇商事		〇〇株		
		20%	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	
●●しょうじ 〇〇商事		〇〇株		
		20%	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	
		住民票、法人登記事項証明書にあわせて記入。 記入欄が不足する場合は、別紙を作成。		

令第6条の10に規定する使用人(届出者に当該使用人がある場合)

(ふりがな) 氏 名	生年月日	本 籍	住民票に あわせて記入
	役職名・呼称	住 所	
●●● ●●● 〇〇 〇〇	〇年〇月〇日	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	
	〇〇工場 工場長	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	

備 考

- 1 ※欄は記入しないこと。
- 2 産業廃棄物処理施設の種類のについては、脱水施設、中和施設、破砕施設等の別を記入すること。
- 3 △印の欄の記載については、できる限り図面、表等を利用することとし、かつ、次の図面等を含むこと。
 - (1) 産業廃棄物処理施設の構造及び設備については、当該施設の構造を明らかにする平面図、立面図、断面図及び構造図
 - (2) 排ガス及び排水の処理方法については、処理系統図
- 4 △印の欄にその記載事項のすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。
- 5 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 6 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
- 7 1部提出すること。

事業計画予定地の土地及び建物の所有者・占有使用者一覧

		字・地番	所有者	占有使用者	地目	地積 (m ²)
1	土地	○区○○町○-○	株式会社○○	株式会社○○	宅地	○○
	建物	○区○○町○-○	株式会社○○	株式会社○○	-	-
2	土地	○区○○町○-○	○○○○ (氏名)	○○○○ (氏名)	雑種地	○○
	建物	○区○○町○-○	○○○○ (氏名)	○○○○ (氏名)	-	-
3	土地	○区○○町○-○	株式会社○○	株式会社○○	雑種地	○○
	建物	なし	株式会社○○	株式会社○○	-	-
4	土地	土地及び建物の登記簿謄本とあわせる				
	建物					
5	土地					
	建物					
6	土地					
	建物					
7	土地					
	建物					
8	土地					
	建物					
9	土地					
	建物					
10	土地	事業計画予定地の地積の合計値(土地のみ)を記載				
	建物					
合 計						○○○

事業計画予定地の隣接土地及び建物の所有者・占有使用者一覧

		字・地番	所有者	占有使用者	地目	地積 (m ²)
1	土地	○区○○町○-○	株式会社○○	株式会社○○	宅地	○○
	建物	○区○○町○-○	株式会社○○	株式会社○○	-	-
2	土地	○区○○町○-○	○○○○ (氏名)	○○○○ (氏名)	雑種地	○○
	建物	○区○○町○-○	○○○○ (氏名)	○○○○ (氏名)	-	-
3	土地	○区○○町○-○	神戸市	神戸市	雑種地	○○
	建物	なし	-	-	-	-
4	土地	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 20px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">土地及び建物の登記簿謄本とあわせる。 神戸市所有分についても、記載が必要。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">隣接とは</p> <p style="color: red;">①土地と土地とが直接接すること。</p> <p style="color: red;">②土地と土地は直接接しないが、土地と土地の間に挟まれた道路 (私道を含む。), 河川, 運河等の水路(並行する道路部分を含む。) の幅が 28 メートル未満であること。</p> </div>				
	建物					
5	土地					
	建物					
6	土地					
	建物					
7	土地					
	建物					
8	土地					
	建物					
9	土地					
	建物					
10	土地					
	建物					
合 計						

○ 年 ○ 月 ○ 日

申請日を記入

神戸市環境局長 宛

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

○○県○○市○○町○-○-○

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

○○株式会社 代表取締役○○

誓 約 書

「神戸市産業廃棄物処理施設指導要綱」に定める維持管理基準及び
関係法令を遵守することを誓約いたします。

事業化収支計画の概要

1 施設建設費

機器設備費	〇〇〇,〇〇〇	(円)
土木・建設費	〇〇〇,〇〇〇	(円)
合計	〇,〇〇〇,〇〇〇	(円)

2 管理運営人数

〇〇 (人)

3 年間所要経費 (年間支出)

〇〇〇,〇〇〇 (円)

4 資金の調達方法

会社自己資金
借入 等

5 年間受託処理料金 (年間収入)

〇〇〇,〇〇〇 (円)

(内訳: 〇,〇〇〇円/トン × 〇,〇〇〇トン = 〇〇〇,〇〇〇円)

6 事業化収支

	初年度 (円)	3年後 (円)
年間収入 (5)	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇
年間支出 (3)	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇
損益 (5 - 3)	〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇

7 非常事態発生時の対策資金の調達方法

金融機関からの借入れ
増資 等

処理前・処理後の廃棄物保管施設の概況

原則、廃棄物の種類ごとに保管施設を分ける

		処理前		処理後	
所在地		神戸市〇〇区〇〇町〇-〇-〇		神戸市〇〇区〇〇町〇-〇-〇	
面積		〇〇	(m ²)	〇〇	(m ²)
保管する廃棄物の種類		廃プラスチック類		廃プラスチック類	
保管能力 (重量, 体積)		<通常保管量>		<通常保管量>	
		〇〇	(トン)	〇〇	(トン)
		〇〇	(m ³)	〇〇	(m ³)
		<最大保管能力>		<最大保管能力>	
		〇〇	(トン)	〇〇	(トン)
		〇〇	(m ³)	〇〇	(m ³)
構造		<ul style="list-style-type: none"> ・建物内保管 ・コンクリート敷 等 		<ul style="list-style-type: none"> ・建物内保管 ・コンクリート敷 等 	
施行令第6条の基準に適合する措置	飛散に対する措置	<ul style="list-style-type: none"> ・建屋内に保管する。 ・粉じんの飛散防止として散水を行う。 等		<ul style="list-style-type: none"> ・建屋内に保管する。 ・粉じんの飛散防止として散水を行う。 等	
	流出に対する措置	<ul style="list-style-type: none"> ・建屋内に保管する。 ・保管施設の周囲に側溝を設置 等		<ul style="list-style-type: none"> ・建屋内に保管する。 ・保管施設の周囲に側溝を設置 等	
	地下浸透に対する措置	<ul style="list-style-type: none"> ・保管施設の床面をコンクリート構造とする。 等		<ul style="list-style-type: none"> ・保管施設の床面をコンクリート構造とする。 等	
	悪臭発散に対する措置	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入後速やかに処理を行い, 保管期間を短くする。 ・定期的に清掃し, 清潔保持に努める。 等		<ul style="list-style-type: none"> ・処理後速やかに搬出し, 保管期間を短くする。 ・定期的に清掃し, 清潔保持に努める。 等	
	ねずみの生息及び蚊, 蠅等の発生に対する措置	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入後速やかに処理を行い, 保管期間を短くする。 ・定期的に防虫剤等を散布する。 等		<ul style="list-style-type: none"> ・処理後速やかに搬出し, 保管期間を短くする。 ・定期的に防虫剤等を散布する。 等	
保管期間		〇 日間		〇 日間	

保管面積及び最大保管能力の算定根拠が分かる資料(図面, 計算書等)を添付すること

中間処理の方式，構造及び設備の概要

1	処 理 施 設 名	破砕施設			
2	能 力	○○ (t/日) ○○ t/h × ○h/日 (稼動時間) × ○○ (稼働率) × ○○日/年 (稼動日数)			
3	型 式	メーカー名 ○○社	機種名 ○○○○ 型式○○		
4 処 理 す る 廃 棄 物	(1) 種 類	廃プラスチック類，紙くず・・・			
	(2) 排出源又はその施設名	代表的な排出事業者名を記入			
	(3) 含 水 率	<input type="checkbox"/> 85%を超える <input checked="" type="checkbox"/> 85%以下			
	(4) p H	廃酸，廃アルカリ，汚泥の場合に記載			
	(5) 腐 敗 物 (<input checked="" type="checkbox"/> 無， <input type="checkbox"/> 有)	<input type="checkbox"/> 40%未満含有 <input type="checkbox"/> 40%以上含有			
	(6) 有害物質の含有 <small>(24 項目について有無を記入し，濃度も記入すること。)</small>	有害物質を含まない			
5	処 理 の 方 式	破砕			
6	施 設 の 腐 食 防 止 措 施	資料 No.11 「維持管理に関する計画書」にあわせて，実施予定の環境保全措置内容を記載			
7	飛 散 ・ 流 出 防 止 の 措 置	建築物・ 工 作 物	屋内設置 等	雨水排水溝・ 油水分離槽	周辺に側溝敷設， 油水分離槽 等
		流出防止堤	廃油等の流出を防止する流出防止堤を設置 等		
8	悪 臭 発 散 防 止 の 措 置	資料 No.11 「維持管理に関する計画書」にあわせて，実施予定の環境保全措置内容を記載			
9	粉 じ ん の 飛 散 防 止 の 措 置				
10	騒音・振動防止の措置				
11	有害物質の飛散，流出， 地下浸透に対する措置	床面等の被覆	廃油が浸透しないコンクリート等で築造	地下水モニタリング設備	○○に設置
12	排水に対する措置	設備の種類 名称及び型式	排水処理設備	能 力 (m ³ / 日)	○m ³ / 日
13	排ガスに対する措置	有害ガス対策 設備の種類 名称及び型式	排ガス除去設備	ばいじん 捕集効率 (%)	○%
14	ねずみの生息及び 害虫発生防止措置	資料 No.11 「維持管理に関する計画書」にあわせて，実施予定の環境保全措置内容を記載			
添付書類：施設の配置図，構造図及び設計計算書（処理工程図を含む。）					

処理施設で処理したものの処分方法

処 理 施 設 名		破砕施設
処 理 対 象 廃 棄 物		廃プラスチック類, 紙くず・・・
処 理 後 の 廃 棄 物		廃プラスチック類, 紙くず・・・
性 状 等	有害廃棄物の含有 (24 項目) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	有の場合, 具体的な項目について記入し, 濃度も記入してください。
	腐 敗 物 の 含 有	(1) なし (2) 40%未満 (3) 40%以上
	p H	廃酸、廃アルカリ、汚泥の場合に記載
	寸 法	おおむね (1) 15cm 以下 (2) 15cm を超える
	脱 水 (含 水 率)	(1) 85%以下 (2) 85%を超える
	焼 却 (熱しゃく減量)	(1) 15%以下 (2) 15%を超える
処 理 ・ 処 分 の 方 法	自 社 処 理	
	委 託 処 理	
	(収集運搬) 業者名 許可番号	〇〇株式会社 第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号
	(中間処理) 業者名 許可番号	〇〇株式会社 第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号
	(最終処分) 業者名 許可番号	〇〇株式会社 第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号

排ガスの性状及び処理方法

排出口		煙突	
排出ガス量 (Nm ³ /h)	湿り	〇〇,〇〇〇	処理に伴い、排ガスが 発生する場合に記入
	乾き	〇〇,〇〇〇	
排出ガス温度 (°C)		〇〇	
排出ガス中の酸素濃度 (%)		〇〇	
ばい煙の濃度	ばいじん (g/Nm ³)	〇〇	
	硫黄酸化物 (容量比 ppm)	〇〇	
	カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	〇〇	
	塩素 (mg/Nm ³)	〇〇	
	塩化水素 (mg/Nm ³)	〇〇	
	フッ素、フッ化水素及びフッ化珪素 (mg/Nm ³)	〇〇	
	鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	〇〇	
窒素酸化物 (容量比 ppm)		〇〇	
ばい煙中の硫黄酸化物量 (Nm ³ /h)		〇〇	
排出口の実高 H ₀ × 頂口径 (m)		〇〇 × 〇	
補正された排出口の高さ H _e (m)		〇〇	
排出速度 (m/s)		〇〇	
付近の概要		周囲の土地利用状況、最寄りの民家、福祉施設等の方角等を記載	

放流水の水質・水量・放流方法及び放流先の概況

項目	排水口	最大		通常		最大		通常		維持管理基準	備考
		最大	通常	最大	通常	最大	通常				
1日あたりの排水量											
水 質	アルキル水銀化合物										
	水銀及びアルキル水銀その 他の水銀化合物										
	カドミウム及びその化合物										
	鉛及びその化合物										
	有機燐化合物										
	六価クロム化合物										
	砒素及びその化合物										
	シアン化合物										
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)										
	トリクロロエチレン										
	テトラクロロエチレン										
	ジクロロメタン										
	四塩化炭素										
	1,2-ジクロロエタン										
	1,1-ジクロロエチレン										
	シス-1,2-ジクロロエチレン										
	1,1,1-トリクロロエタン										
	1,1,2-トリクロロエタン										
	1,3-ジクロロプロペン										
	チウラム										
	シマジン										
	チオベンカルブ										
	ベンゼン										
セレン及びその化合物											
1,4-ジオキサン											

処理に伴い、排水が
発生する場合に記入

項目	排水口							維持管理基準	備考
		最大	通常	最大	通常	最大	通常		
水 質	ほう素及びその化合物								
	ふっ素及びその化合物								
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物								
	水素イオン濃度(pH)								
	生物学的酸素要求量(BOD)								
	化学的酸素要求量(COD)								
	浮遊物質(SS)								
	ルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)								
	ルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)								
	フェノール類含有量								
	銅含有量								
	亜鉛含有量								
	溶解性鉄含有量								
	溶解性マンガン含有量								
	クロム含有量								
	大腸菌群数								
	窒素含有量								
	燐含有量								
	ダイオキシン類 ※管理型最終処分場のみ								
	1,2-ジクロロエチレン ※安定型最終処分場のみ								
塩化ビニルモノマー ※安定型最終処分場のみ									
※その他の必要な項目									
※その他の必要な項目									
排水方法									
排出先の概況									
備考									

誓 約 書

○ 年 ○ 月 ○ 日

神戸市環境局長 宛

申請日を記入

(申請者)

住 所：○○県○○市○○町○-○-○

氏 名：○○株式会社 代表取締役○○

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

(私及び私の使用人(政令で定めるものに限る。))
(当社、当社の役員及び当社の使用人(同上))は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第14条第5項第2号イ、ロ、ハ、ニ、ホ及びへのいずれにも該当していません。

なお、法令に違反した場合は、いかなる処分を受けても異議ありません。

資産に関する調書

項目	評価見込額（千円）	摘要
土地	〇〇〇,〇〇〇	宅地 〇〇 (m ²) 農地 〇〇 (m ²) その他 〇〇 (m ²)
建物	〇〇〇,〇〇〇	宅地 〇〇 (m ²) 農地 〇〇 (m ²) その他 〇〇 (m ²)
車両	〇〇〇,〇〇〇	トラック 〇〇 (台) 自家用車 〇〇 (台) その他 () (台)
有価証券	〇〇〇,〇〇〇	株式等
その他	〇〇〇,〇〇〇	
合計	〇〇〇,〇〇〇	

(ひな型)

〇〇年〇〇月〇〇日

同意書

〇〇株式会社 様

住所：〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

氏名：株式会社〇〇 代表取締役〇〇 印

貴社が下記の場所において、産業廃棄物処

代表者あるいは
会社法第918条の登記を受けた同法第10条
又は商法第22条の登記を受けた同法第20条
に規定する「支配人」名による押印が必要

記

1 産業廃棄物処理施設（以下「施設」）の概要

(1) 施設の種類

破碎施設

(2) 施設の処理能力等

〇〇 t / 日

(3) 施設の構造の概要

別紙 構造図、処理工程図、処理能力計算書のとおり

(4) 施設の設置場所

神戸市〇〇区〇〇町〇-〇-〇

2 事業の内容

(1) 取扱う産業廃棄物

廃プラスチック類、紙くず・・・

(以上、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物を除く)

(2) 事業計画の概要

別紙 事業計画の概要のとおり

(ひな型)

協 定 書

株式会社〇〇（以下「甲」という。）と〇〇株式会社（以下「乙」という。）は、乙が神戸市〇〇区〇〇に、**廃プラスチック類、紙くず、・・・の破碎施設**（以下「**産業廃棄物**処理施設」という。）を設置し、業務を開始するにあたり、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 乙が**産業廃棄物**処理施設を設置し、業務を行うことによって発生することが予想される環境上の影響が地域住民及び周辺企業に悪影響をおよぼさないように防止するとともに、周辺地域の生活環境を保全することを目的とする。

（施設の操業条件）

第2条 当該施設の操業条件は、次のとおりとする。

- (1) 操業日数
- (2) 操業時間
- (3) 運行車両の数とルート：別紙〇のとおり
- (4) 環境保全措置：別紙〇のとおり

（苦情発生時の処理等）

第3条 乙は当該施設における業務の実施に伴って発生する公害について、甲から苦情を受けたときは誠意を持ってその解決に努めなければならない。

（事故時の措置）

第4条 乙は当該施設において事故が発生したときは、早急に対処するとともに、必要により近隣に対し原因及び経過措置等の情報を開示するものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ記名押印のうえ各自1通を保有する。

〇〇年〇〇月〇〇日

代表者あるいは
会社法第918条の登記を受けた同法第10条
又は商法第22条の登記を受けた同法第20条
に規定する「支配人」名による押印が必要

甲：〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
株式会社〇〇 代表取締役〇〇 〇〇 印

乙：〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
〇〇株式会社 代表取締役〇〇 〇〇 印

産業廃棄物処理施設の構造の概要（共通事項）

囲い等	・施錠できる門扉及び高さ〇〇m（1.8m 以上）の万能鋼板を敷地境界に設置する。															
表示等	・設置手続き完了後、門扉付近の見やすい場所に産業廃棄物処理施設であることを表示する。															
緑化	・敷地境界から内側〇〇m（原則 1m 以上）の範囲に緩衝緑地を設ける。															
場内搬入道路	・搬出入車両に見合う幅員（〇〇m）及び構造とする。 ・ほこりのたたないよう舗装を施す。															
消火設備	・消防法に基づく消火設備（火災報知器、消火栓、消火器）の設置 ・消火器を施設〇箇所を設置 等															
洗車設備	・運搬車両等に付着した泥等を洗い落とすことができる洗車設備を設ける。															
駐車設備	・車両の通行及び産業廃棄物の処理に支障が生じないよう、十分な広さの駐車設備（〇〇m ² ）を設ける。															
管理事務所	・処理施設の敷地内に施設の維持管理及び搬入物の管理の事務等を行うのに十分な広さの管理事務所を設置する。															
搬入管理設備	・搬入される産業廃棄物が許可品目及び受け入れ基準に合致しているかどうかの検査及び数量の把握・記録を行う搬入管理設備を設置する。															
使用重機等	・低騒音型の重機（〇〇〇〇〇を〇〇台）を使用する。															
自重・荷重・地震・温度応力への安全対策	具体的な安全対策を記入															
空地率	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">(1) 敷地面積</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">〇〇</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">(m²)</td> </tr> <tr> <td>(2) 緑地面積</td> <td style="text-align: center;">〇〇</td> <td style="text-align: right;">(m²)</td> </tr> <tr> <td>(3) 建築物・工作物に係る面積（重複部分を除く）</td> <td style="text-align: center;">〇〇</td> <td style="text-align: right;">(m²)</td> </tr> <tr> <td>(4) 積替え・保管施設に係る面積（(3)を除く）</td> <td style="text-align: center;">〇〇</td> <td style="text-align: right;">(m²)</td> </tr> <tr> <td>(5) 空地率 { (1) - ((3)+(4)) } × 100 / (1)</td> <td style="text-align: center;">〇〇</td> <td style="text-align: right;">(%)</td> </tr> </table>	(1) 敷地面積	〇〇	(m ²)	(2) 緑地面積	〇〇	(m ²)	(3) 建築物・工作物に係る面積（重複部分を除く）	〇〇	(m ²)	(4) 積替え・保管施設に係る面積（(3)を除く）	〇〇	(m ²)	(5) 空地率 { (1) - ((3)+(4)) } × 100 / (1)	〇〇	(%)
(1) 敷地面積	〇〇	(m ²)														
(2) 緑地面積	〇〇	(m ²)														
(3) 建築物・工作物に係る面積（重複部分を除く）	〇〇	(m ²)														
(4) 積替え・保管施設に係る面積（(3)を除く）	〇〇	(m ²)														
(5) 空地率 { (1) - ((3)+(4)) } × 100 / (1)	〇〇	(%)														